



～ 夢ひとすじに ～
宮原中だより
学び 磨き 鍛え 羽ばたけ

令和 6 年度 第 8 号
令和 6 年 1 1 月 2 9 日 (金) 発行
さいたま市立宮原中学校
ホームページアドレス
<http://miyahara-j.saitama-city.ed.jp>
メールアドレス
miyahara-j@saitama-city.ed.jp

『人権週間～お互いを尊重し望ましい関係を作ろう～』

校長 田中和浩



1948年(昭和23年)12月10日、第3回国際連合総会において、全ての国が達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。「世界人権宣言」は、基本的人権の尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を、初めて国際的に訴えた画期的なものです。この12月10日は「人権デー」と定められています。

また、日本では、12月4日から10日までの1週間を「人権週間」と定め、人権啓発活動が行われています。

現在、いじめ、虐待、性被害、インターネット上の人権侵害、障害のある人や外国人、性的マイノリティ等に対する偏見や差別、同和問題やハンセン病の問題といった、多様な人権問題が依然として存在しています。

これらの問題を解決するには、私たち一人ひとりが様々な人権問題を、自分以外の「誰か」のこととしてではなく、自分のこととしてとらえ、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。

世の中の人々が、みんな「自分さえよければいい」という生き方を始めたらどうなるでしょう。また「他の人のことをいつも気にして過ごす」という生き方をどう思いますか？

人の自己主張のパターンは、主に3つに分けられるそうです。

①アグレシブ(攻撃タイプ)【ジャイアンタイプ】

- ・自分の意見は正しいと考え、相手に価値観を押し付けようとしています。
- ・思ったことをズバズバ言ったり大声を張り上げたりと主張が強い傾向があります。
- ・勝ち負けで物事を決めようとしています(常に優位に立とうとする)。

②ノン・アサーティブ(非主張タイプ)【のび太タイプ】

- ・自己主張が控えめ、もしくは苦手で、相手を優先します。
- ・物静かな性格といった印象で、周囲との調和を大切にします。
- ・曖昧な言い方でかわすことを好みます。

③アサーティブ(バランスタイプ)【しずかちゃんタイプ】

- ・相手の意見を尊重しつつも、自分の考えを述べることができます。
- ・その場に応じたふさわしい表現ができ、人間関係を適切に構築できます。

「アサーション」とは、コミュニケーションスキルの1つで、「人は誰でも自分の意見や要求を表明する権利がある」という立場に基づく適切な自己表現のことです。お互いを尊重しながら自己表現できるようになることを目指します。アサーションは、適切な方法で反復練習をすれば、そのスキルが習得できると言われています。

さいたま市では、人と接する際に必要な姿勢、態度、感情のコントロールの仕方、相手の感情を読み取る仕方などについて、楽しく学び、日頃の授業や行事などをはじめとする直接体験の場で定着を図る目的で、人間関係プログラムを実施しております。

私たちは、世界にある人権の問題に関心をもつとともに、お互いを尊重したコミュニケーションができるようスキルを身につけて、望ましい関係を築いていきたいものです。